

## 一般社団法人日本遊戯療法学会 第23回研修会 ご案内

テーマ：「遊びとおもちゃ：文化人類学的な視点から」

日時：2024年11月17日（日） 10時30分～16時30分

実施方法：Zoomによるオンライン開催

今回の研修会では、遊戯療法の根本となる「**遊びとおもちゃ**」にフォーカスして考えたいと思います。プラレールやリカちゃん人形、知育玩具などの商業のおもちゃやテレビゲームが存在しない時代から、子どもは身近なものを使って、遊びをクリエイトしてきました。とすると、「時代を超えたおもちゃの普遍性とは?」「遊びそのものの治癒力が発現するとき、おもちゃの果たす役割は何なのか?」など、さまざまな疑問が浮かんできます。

そこで、趣向をこらし次のような内容を企画しました。**おもちゃ文化論の研究者、森下みさ子先生に「おもちゃの生命」と題して学際的な視点からご講演頂いた後、波多江洋介先生との対談で遊戯療法の文脈に落とし込みます。後半は「人形遊びの心理臨床」の著者、菱田一仁先生に事例提供をお願いしました。濱野清志先生、金丸隆太先生とのディスカッションを通して「遊びとおもちゃが持つパワーや意義」への接近を試みるという、大変豪華な内容が実現しました!**どうぞこの機会をお見逃しなく!森下みさ子先生からコメントも頂戴しておりますので、ぜひご覧ください。本研修会が、「遊びとおもちゃをめぐる新たな発見の旅」となれば幸いです。皆様のご参加を研修委員一同、心よりお待ちしております。

森下みさ子先生からのコメント：「文化人類学」を掲げるには私の守備範囲は狭くて、日本の近代以前、特に子ども向けのおもちゃが登場する江戸あたりからになります。西欧から「教育」の思考をとり入れる以前、民俗的想像力と結びついた形で、子どもの生命とおもちゃがどのようなかわりをもっていたか、具体的なおもちゃの画像もお見せしながらお伝えできればと思います。教育玩具・知育玩具と言われるようなおもちゃとは異なる、一見目的でも科学的でもない思考法で遊ばれていたおもちゃとの関係を振り返ってみたいと考えています。遊戯療法には全く無知ですが、能力を伸ばすという意味での「教育」以前の、もっと基盤にある子どもとモノの関係、ヒトとのかかわり方に根をはった領域かと推察しております。波多江先生はじめみなさまから現場のことなどお聞きして、子どもの生命と結びついた基盤としての「おもちゃの生命」を考える機会とさせていただければ幸いです。

2024年10月

研修委員長 國吉 知子

研修委員 金丸 隆太 樋口亜瑞佐

松井 幸太 神田有里子

## プログラム

10:30 開会挨拶 研修委員長 國吉 知子（神戸女学院大学名誉教授）

10:40～12:30 講演と対談「おもちゃの生命—民俗的想像力による思考法—」

講師 森下 みさ子 先生（白百合女子大学）

対談 森下 みさ子 先生×波多江 洋介 先生（白百合女子大学）

司会 金丸 隆太（研修委員・茨城大学）

12:30～13:30 昼休憩

13:30～16:30 事例シンポジウム（途中休憩あり）

事例「アンビバレントな内面の在り様を人形などで表現する中学2年生男子との面接過程」

講師 濱野 清志 先生（京都文教大学）

講師 金丸 隆太 先生（茨城大学）

事例提供者 菱田 一仁 先生（京都先端科学大学）

司会 樋口 亜瑞佐（研修委員・大阪公立大学）

國吉 知子（研修委員長・神戸女学院大学名誉教授）

[技術担当 松井 幸太（研修委員・関西国際大学）

神田 有里子（研修委員・神戸女学院大学）]

※この研修は、(公財)日本臨床心理士資格認定協会にポイント申請予定です。

### § 講師ご紹介 §

**森下みさ子 先生（白百合女子大学教授）**：お茶の水女子大学児童学科卒業、同大学院博士課程満期退学、家政学修士、聖学院大学助教授を経て現職。『おもちゃ革命』（岩波書店・日本保育学会文献賞受賞）、『娘たちの江戸』（筑摩書房）等、著書多数。

**波多江洋介 先生（白百合女子大学教授）**：上智大学文学部心理学科卒業、同大学院博士課程満期退学。本学会理事。

**濱野清志 先生（京都文教大学教授）**：京都大学法学部、京都大学大学院教育学研究科修了。京都大学助手、九州大学助教授を経て2002年4月から京都文教大学教授。臨床心理士、博士（教育学・京都大学）

**金丸隆太 先生（茨城大学准教授）**：早稲田大学第一文学部卒業、同大学院修士課程修了、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程満期退学。本学会研修委員。

**菱田一仁 先生（京都先端科学大学准教授）**：京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。京都府スクールカウンセラー、京都橘大学健康科学部心理学科助教などを経て現職。博士（教育学・京都大学）『人形遊びの心理臨床』（創元社）

## 1. 参加資格

- ①日本遊戯療法学会会員
- ②臨床心理士または公認心理師の資格を有する非会員
- ③臨床心理学専攻の大学院生

※いずれも発表事例に関する守秘義務・倫理的配慮、特にオンライン配信に関する留意点を遵守できる方（事例検討を含みますので、この点は参加必須条件となります。）

## 2. 定員

290名（会員：130名、非会員：100名・大学院生：60名）（各種別、先着順）

## 3. 参加費（オンライン割引料金となっております。）

- ①会員 4,000円
- ②非会員 6,000円
- ③大学院生 3,000円

## 4. 参加申し込み方法（前回から申込方法が変更になっております。）

Peatix (<https://playtherapy2411.peatix.com>) からお申し込みください。それ以外のお申込みはできません。Peatixには、下記QRコードからアクセスして頂けます。

申込締切は2024年11月10日（日）です。

参加種別ごとの先着順ですので、締切前に定員となった場合はどうぞご容赦ください。Peatix上にある必要事項【氏名（ふりがな）、参加資格種別（会員・非会員・大学院生）、臨床心理士・公認心理師登録番号、所属、職名、メールアドレス】に全てご入力頂き、さらに守秘義務に関する誓約書にご署名のうえ、Peatix上にて、直接お支払い頂くことで申込が完了します（カードでのお支払いとなります）。



※なお、一旦お支払いされた参加費のご返金は、理由の如何を問わずできませんので、あらかじめご了承ください。領収書はPeatixが発行するものをご使用ください。

お問い合わせは、Peatix経由、あるいはこちらまで：[office.playtherapy.kenshu@gmail.com](mailto:office.playtherapy.kenshu@gmail.com)

※お返事には、少々時間がかかる場合がございますが、何卒ご容赦ください。

## 5. 臨床心理士ポイントについて

臨床心理士のポイント申請では、「Peatix領収書」が研修証明の代わりになります。特に参加証は発行いたしませんので、ご注意ください。

## 6. インターネット開催にあたってのご注意（重要！必ずお読みください。）

### （日本遊戯療法学会 オンライン研修における倫理対策）

オンラインによる事例を含む研修会では、以下の守秘義務対策を取ります。ご確認のうえ、ルールを遵守してください。ルール違反があった場合は、一般社団法人日本遊戯療法学会倫理委員会、および、一般社団法人日本臨床心理士会に倫理義務違反として報告します。

- (1) Peatix からお申込みの際、「参加にあたっての誓約書」にご署名頂きます。誓約書の提出が申込条件となっておりますので、ご注意ください。
- (2) Zoom ミーティングを用いて開催します。参加者は**事前登録者制**となります。Peatix から、当日入室用の ZoomURL が事前に申込者にメール配信されますので、当日所定の時間になりましたら、そちらからアクセスしてご入室ください。
- (3) Zoom フォーカスモードを利用し、参加者同士は見えず登壇者からのみお顔が拝見できる形で行います（臨床心理士更新ポイント対象講座である点からもご協力をお願いします）。原則、参加者のカメラはオン、マイクはオフにしてご参加ください。意図しない参加者の発言・音声や映像が流れないようにお願いします。（入室時、本人確認をしますので、画面上の氏名は「氏名（所属）」に修正してください。確認できないと入室を許可できません。）質問はチャットで登壇者が適宜回答します。
- (4) 事例の資料はダウンロード（保存）できない形で当日配布します。
- (5) 画面や資料の録画・撮影・スクリーンショットは厳禁です。
- (6) 参加者のみが視聴する環境（参加者以外は視聴しない環境）でご参加ください。
- (7) 接続の際は、無料 Wi-Fi を避けて頂きますよう、お願いします。

## 7. 研修に関するお問い合わせ

日本遊戯療法学会 第 23 回研修会事務局

〒617-0002 京都府向日市寺戸町西田中瀬 3-4

FORUM 東向日 1-239 Sophia next 心理教育研究所内

e-mail : [office.playtherapy.kenshu@gmail.com](mailto:office.playtherapy.kenshu@gmail.com)

### **【重要！】メールアドレス未登録の方へ**

10月1日から郵便料金が値上げとなりました。研修のご案内を迅速かつ確実にお届けするためにも、メールの活用にご協力ください！（郵送は時間がかかり情報が限られます。）  
未登録の方は、必ずメールアドレスを事務局にご登録くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。 ◎メールアドレス登録先（日本遊戯療法学会事務局）：[maf-japt@mynavi.jp](mailto:maf-japt@mynavi.jp)